



「事業概要」 滋賀養老院 昭和13年(1938年)

(上図、右写真)

昭和4年(1929年)に方面委員後援会(後に大津市社会事業助成会)が滋賀養老院を設立した。当初は、大津市の三井寺山内に一角を借りていたが、昭和8年(1934年)に定員30人の新しい院舎を大津市神出に建築した。



理 由 書

当町昭和九年九月鰥寡孤独、貧困者救済、自的ヲ以テ長浜町大谷南呉服ニ四拾坪、土地ヲ借入レ簡素ナル住宅ヲ建築シテ爾來四家族五名ヲ収容シテモ何分倣建築ニシテ現ニ相當改修ヲ要スルニ至レルノミナラス救護法實施以來本法ニ依ル被救護者中別件記載、如ク収容希望者有之此際相當大規模ノ収容施設ヲ必要ヲ痛感セラルヲ以テ茲ニ町會ノ議ヲ經テ阪田郡六花村大谷八幡東山邊、本ニ敷地大百餘坪ヲ購入レ完備セル設備ヲナシ現在収容者ハ勿

「救護施設国庫補助申請 理由書」  
昭和9年(1934年)

長浜町は「<sup>かんかこどく</sup>鰥寡孤独の貧困者」救済のために昭和3年(1928年)に「延寿舎」を作った。昭和7年から実施された「救護法」を受けて、国の助成により施設を拡張する申請を出している。  
よるべない人